

社内報 8月号

福利厚生について

昨年より加入した福利厚生サービスが1年経ちました。昨年度の利用が想定より少なかったため、昨年は、一人当たり6人泊と会社からの補助の上限を定めていましたが、2年目は8人泊までと上限を増やしました。家族で利用しやすくなったのではないかと思います。よく利用する方と全く利用しない方と、分かれる傾向を感じますが、旅行や映画鑑賞などお得な面が多いと思いますので、休日の充実に向けてどんどん利用していきましょう。

温暖化で、動物、昆虫の生息状況が変化？

温暖化の影響か、関西でイエシロアリの発生が増えています。関西は、イエシロアリの対策を必要としない地域ですが、当社が再施工の点検にいった案件でも数件発生しており、イレギュラーな事例として片づけられないような頻度になっているような気がします。薬剤メーカー様と協力し、駆除工事を行うようになると思いますが、新築時の予防対策や、建設後の点検などによる早期発見など、何らかの対応策が求められてくるような感じですね。アライグマなど外来種の増加が顕著で、完全に住み着いて繁殖しているようです。ヒアリやアメリカカンザシシロアリのニュースもあり、冬を越して住み着いているのか、疑わしい感じです。人口減、休耕地や放棄地の増加、空家の増加などの影響か、鹿、イノシシ、ハクビシン、イタチ等、多くの獣類による被害も大変増加しているようです。当社への問い合わせも増加しています。様々な要因があると思いますが、生物の生育状況が明らかに変化しているようです。

ビルワーク協力業者会

新しくなった研修室で、協力業者の研修会を行いました。早いもので第20回の開催となりました。事故の報告、パトロール結果の報告、会社で取り組んでいる安全対策の報告などが行われました。最近の他社でのピックアップとして、ビル近くをとる電線にふれての感電、トップライトにのっての作業でガラスが割れての墜落事故などの報告がありました。



ビルワークの作業服変更

長年使用していた夏用の青いつなぎの作業服を変更しました。理由は、最近の猛暑に対応するためです。ガラス清掃でロープ作業を行うときには、ロープが作業着に接触するので生地耐久性が必要で、綿のつなぎを長

年使用してきましたが、綿はどうしても暑く、また汗の乾きも悪いため、午前中に外部のロープ作業やゴンドラ作業を行った後、室内作業に入ると汗の匂いが気になることもよくありました。そこで、つなぎをやめて、上下セパレート型に変更し、上着は化繊の汗抜けのよい涼しいものになりました。室内作業に入る前に、上着だけ着替えができるという効果もあります。当初は、ズボンストレッチのきいた動きやすく涼しいものにしようとしたのですが、候補にあがった新しい作業服を試してみるとロープ作業では、すぐに傷んでしまいました。そこで今までのつなぎと同じ生地でズボンだけを作ってもらうことにしました。ベルトにするとハーネスと干渉するのでベルトではなく紐で結ぶようにしました。綿のため動きやすいようにとゆとりをもったデザインとしたので、作業衣のような感じとなりました。また、上着は、ネイビー、ブラック、ホワイト、ライトブルーの4色を用意し、個人で好きな色を選べるようにしました。また、以前は元請けに配慮して、制服にロゴを入れないというのがビルメン業界の習慣としてあったのですが、信頼のおける専門会社に発注することは、何も悪いことではなく、むしろ発注形態を明確にする方が正しいので、ロゴも入れるようにしました。社員もプライドをもって仕事をし、業界の意識も開かれたものに変わってくると良いと思います。今まで、ビルワークは、全員同じ服装で、身なりなども厳しいルールがあったのですが、最近では、機能性や安全性は重視していますが、個人の個性をだすことを認めるようにしています。女性社員も増えだして、おしゃべりにカッコよく作業をして欲しいという思いがあります。時代も変わり、若い人、高齢者、男性、女性、外国人など、いろいろな人が、それぞれの個性を発揮して活躍してくれればいいですし、細かすぎる身なりの基準は、昭和の香り漂うもので、時代遅れの感じがします。自主的に、安全・効率・品質がよくなるように考えて、仕事にプライドをもって臨めば、細かなことを言わなくても自然と機能的で、プロとして誇りある形になっていくはずですね。空調服を着て作業することも増えてきましたが、それも個人で考えて、好きなものを選ぶようにしています。まぶしい時は、サングラスをするのもいいですし、むしろ目を守るために推奨しています。一人ひとりが、プロとして、自分で考えて、道具にもこだわって、カッコよく仕事をしてくれればと思います。50周年を迎え、いろいろな意味で、自主的で開かれた会社へと変貌していますが、それは、求める基準が高まっていることでもあります。

インスタも始めました。カッコいい写真がたくさんあるので、のぞいてみて下さい。

コラム「投資の話と持株会」

多くの方が、持株会に入って会社の株式を購入していますが、なかなか若い方には持株会の意味合いが理解しにくいことと思います。大学や高校でも、会社や株式のことは、経済学や商法などで学んだことと思いますが、あま

りピンとこないかもしれません。世の中では、NISAとかイデコとかいう話もあります。また、老後に備えて投資をして自己防衛しておいた方がいいという話もよく聞きます。確かに、少し金利は上がりましたが、現在はそれ以上に物価が上がっていますので、銀行にお金を預けておくだけでは、少しずつ価値として減っていくのは事実だと思います。昔は、別口座に定期積立預金などをすることが多かったと思いますが、定期預金は普通預金よりは若干金利がいいとはいえ、わずかですので、別口座にして定期的にお金を貯金するということがメリットで、ただ預けておいただけだと減っていきまうので、運用に目がいくようになったのだと思います。ただ、金利は確かに0.02%とかいうレベルですので、無いようなものですが、投資しても利回りは、2%とか3%とかが普通で、当然投資にはリスクが伴いますので、100万円でも年に2万円とか3万円とか増えればいい方で、これは日々の生活の中で考えるとわずかなことなので、あまり金融機関の宣伝によって慌てて手をだすのも考えものです。投資をするということは、いろいろな形はあると思いますが、株式を買うということだと思います。株式を買う方法は、どこか特定の会社を自分で選んでその会社の株式を買う場合と、投資信託と言われるような商品を買う場合があります。投資信託の商品は、証券会社や投資会社などいろいろな会社にいるファンドマネージャーが、そうした投資家から集めたお金をつかって複数の会社の株式を買って代わりに運用しているものです。リスクをさけるために、多くの会社の株を買う場合が多いのですが、それは安定的な反面、世のなかの景気に左右されるとも言えます。株を買って配当金がもらえ、年に1回か2回が普通で、外国株式の場合は4回が多いです。日本の株式は、株主優待といってその会社の商品などを送ってくれたりするサービスがあるものも結構ありますが、外国株は配当金だけで株主優待はありません。もらえる配当金と買った株式の金額から、配当利回りが計算されますが、それは銀行に預けている場合の金利と同じようなものと考えていいと思います。配当金無しの会社から、多いところだと5%ぐらいの会社もあります。通常は2~3%ぐらいが多いので銀行に預けているよりは、かなり多いと言えます。ただ、株価そのものが変動しますので、株価が上がれば50万円を買ったものが60万円や100万円になることもあります。逆に40万円や20万円に下がることもあります。株式投資にはリスクが伴うわけですね。投資信託の商品だと少しリスクが軽減されますが、理屈は同じことなので元本割れもよくある話です。元本保証という商品もありますが、それは当然利回りが低いので定期預金と大差がなくなります。投資信託にも多くの商品があり、環境にやさしい会社に投資しているものや外国株式を主体に投資して、ハイリスクハイリターンをうたっているものなどいろいろです。運用利回りも3%ぐらいから7%を超えるものなどいろいろです。ただ投資信

託は、一般的に多くの商品が一定金額以上から、銀行にある程度大きな金額を寝かせている人を対象にしている感じがします。そこで、少しずつ積み立て的にできるものが、積立NISAと言われるものです。考え方は、投資信託と同じなのですが、買える投資商品が決まっているはずで(金融庁の基準を満たした長期の積立・分散投資に適した投資信託)。NISAの良い点は、投資から得られた利益には20%の税金がかかりますが、非課税になるところです(通常の配当金は、20%引かれた金額がもらえる金額です。また、株価があがり売った時に利益がでれば、利益の20%を税金としてひかれます。)。ただし、年にNISAで投資できる金額には上限があります。少しずつ買えると言えば、持株会があります。これは、当社の株式を少しずつ買って行くものです。買うときに会社から補助がでます。通常の株式売買では、当社は100株単位の売買になりますので、今が株価580円ぐらいですので、5万8千円ほど必要になります。仮に月1万円ずつ買い続けると、持株会全体で会社の株式を買いますので、個人としては端株と言われる100株未満の株式が割り当てられていきます。ですから100株単位になるには6か月ほどかかることとなります。100株以上になれば100

株ずつ、持株会から個人の名義に変えていけば、配当金がもらえ、株主総会でも議決権がもてるようになります。持株会は、自分の会社の株を買うので、自分の働きと会社の成長が結びついてきて、それが株価にも反映されてくるのが、他の一般的な株式投資とは全く違う点です。持株会で株を買うと、会社の株価や業績に関心が増します。自分でどこかの会社を選んで株式を買うか、どこかの誰かに運用を任せるか(もちろん運用のプロではある)、自分が働いている会社の株を買うか、という選択とも言えます。ちなみに当社の株価は、上場以来少しずつではありませんが、基本的に上がり続けています(短期的には下がっている時期もあります)。2000年に上場したときの初値は、401円(株式分割したので現在の価値に換算すると200円)でしたので、現在は約3倍になっています。もっとも売り上げは4倍以上ですので、ちょっと株価は安いかもしれません。配当利回りは3%ぐらいです。ですから持株会で買い続けている人で損している人はおそらくいないはずで、バブル期(1989年)の株価の最高値を今年やっと更新した日本で、当社の株は上場時(2000年)から3倍になっており、日本がずっとゼロ金利時代が続く中、利回りも3%ぐらいはずっとキープしていますので、

投資商品として悪くはないはずで、株式投資は、必ずリスクを伴います。投資信託でも、現在は株価が基本的に上がっているのですが、プラスのものが多いとは思いますが、全体的に株価が下がっている時には大きく損をしているものもたくさんあります。米国の半導体やIT関係の株は、値上がりしているものが多く、基本的にここ数年で考えると日本株より外国株の方が、投資としての成績がいいのは事実です。NISAもすべて株式投資です。ただ、現在は、金利が低い時代で、将来の年金もわかりにくい時代です。銀行預金だけでなく、すべてではなく、一部を株式投資や持株会などに少し振り分けておくのも、一つの考え方だとは思いますが。これを書いている今日は、日本が円高になりだし、米国のハイテク株が下がり、日本の日経平均も2000円ほど大きく下がり、当社の株も売られて下がっています。アメリカのハイテク株や円高と当社の業績は、基本的には関係ないのですが、通常そのような動きになります。ただ、賢い人は、こういう時につられて売るのはではなく、買っておくのだと思います。

猛暑

猛暑が続いています。くれぐれも熱中症には注意して、のりきっていきましょう。

施工事例紹介

- 施工場所 長野県松本市
- 工事名 白蟻駆除工事／床下廃材撤去
- 構造 木造在来工法



■ 担当 東京事業部 甲信営業所 久田 剛

床下の調査をしたところ沢山の廃材が残されていました。それらに白蟻の蟻道・喰害を発見したため、後日、廃材の撤去と白蟻駆除工事を行うことになりました。多くの廃材を床下から出し、きれいになった床下に薬剤処理を行い、お施主様にとても満足していただきました。

ちょっと一言

「オリンピック」

住宅メンテナンス事業部
名古屋営業所
河野 紀之



今年はオリンピックが開催されており、普段はほとんどスポーツ観戦をしない私ですが、オリンピックとサッカーワールドカップは4年に一度の楽しみです。学生時代は陸上とサッカーをしていたので、トラック競技は少し気になります。特に女子やり投げ北口選手。今までこの種目で金メダルを狙える選手がいたか思い出せません。また、男子400mリレーも東京大会の悔しさを晴らしてメダルを獲得してほしいものです。男子バレーも世界ランク2位と絶好調で、平均身長が低い日本選手が頑張っていると勇気を貰えますし、バスケットボールも男女共に盛り上がっているので、どこまで勝ち上がっていくのか楽しみです。水泳の池江選手も難病を乗り越えてのレースで少しでも納得のいくレースをして笑顔のインタビューを見たいです。体操に柔道、レスリングと日本のお家芸とも言える種目の他、まだまだ注目の種目はありますし、活躍を見たい選手もいます。栄光の架橋が一人でも多く掛かる場所を見たいものです。普段見ない競技を一度に見られて、それが世界トップレベルのパフォーマンス。寝る間を惜しんでも見る価値十分。寝不足で仕事に影響が出ないように頑張りたいと思います。

連日猛暑が続く、床下作業は過酷さが増えています。熱中症対策をしっかりとて乗り切りたいと思います。みなさん体に気をつけて頑張らしましょう。

★Happy News★

お誕生おめでとうございます

★大阪事業部 京滋営業所 奥村さん
女児誕生

★大阪事業部 京滋営業所 濱中さん
女児誕生

資格取得おめでとうございます

★住宅メンテナンス事業部 北陸営業所 徳成さん

★セブンハウス事業部 藤原さん

★法人事業部 岐阜営業所 船戸さん

危険物取扱者(乙種4類)

